

自ら考え、自ら実践する 「地域づくり人」をめざして



東温市集落支援員
森 裕之

今年度の地域づくり人養成講座を担当しました研究員の秋山元行です。今回は、同じ地域について再考する回、グループワークを無くした回など例年の講座に変化を加えてみました。『舞たうん』での地域づくり人養成講座の報告については、受講生の声を聞いてもらいたいという思いもあり、受講生の自主研究論文を掲載することとしました。今年度掲載となりました東温市集落支援員の森裕之さんが講座へ参加した理由、感じた事、今後について書かれていますので、その思いを感じていただければと思います。

なぜ本講座に参加したのか

長年住み慣れた横浜市から愛媛県東温市に移り住んで瞬く間に1年以上が過ぎました。昨年8月に東温市初の集落支援員に委嘱されてから未知の土地に飛び込み、市内全自治区を歩いて現状や課題を掘り起こしながら、地域での話し合い促進に取り組んできました。

その成果として、中山間地域振興のモデル地区で「地域おこし協力隊」の導入や、住



うみ・やま連携による里山体験プログラムの舞台となる井内で改修が進む古民家宿泊体験施設

民主体で地域創生に取り組む「地域運営組織」設立のきっかけづくりなどに関わり、集落支援員として一定の役割を果たすことができたと思っています。しかしながらその反面、自らの生活・活動拠点となる里山の空き家(古民家)を様々な理由から借り受けることができず、集落支援員の任期終了後の自立・定住に向けて準備が思うよ

うに進まないことへの焦りや不安を抱えつつ、日々奮闘してきました。

集落支援活動も2年目に入り、今年度は「自分の現場を持ち、暮らしをつくる手ごたえを得たい」、「汗を流す具体的な地域づくり活動に取り組んでいきたい」と新たな展開を模索していたときに、タイミングよく「地域づくり人養成講座」を受講する機会に恵まれました。愛媛県内各地の地域づくりの最前線の現場を歩いて、見て、聴いて、体感的に学び取り、「海・山・里・空・清流」の資源を活かした生業スタイルをつくるためのヒントを得たいとの思いから参加させていただきました。

地域づくりは、ネットワークづくり

本講座の講師陣は、生活に根ざして地域をおこしていこうという情熱と志を持つ魅力的な「地域づくり人」ばかり。各地域で自分の旗を掲げ、地域の資源を活かして仕事をし、暮らすという生き方を実践している講師の方々の人柄や想いに触れ、地域づく

りには「主体性、共感性、事業性」が必要であることを再認識するとともに、他地域の人々との交流によってさらに面白い展開につながっていく可能性に気づくことができました。

実際、現地研修先のひとつである愛南町緑地区の方々とは、研修後も「顔の見える」交流を続けています。今年8月に狩猟免許を取得し、初出猟に向けて準備を進めていますが、都会育ちの自分には狩猟の経験や知識は全くないため、どうしたものかと愛南町の猟師の方々に相談したところ、「猟期が始まったら愛南町へおいで」と温かいお誘いがありました。東温市はもちろん、愛南町へも「猪鹿討伐作戦」に出かけて狩猟のスキルや食のあり方を学びながら、獣被害対策の一環としてジビエ研究に取り組んでいきたいと考えています。



愛南町緑地区での「猟犬と行く里山ツアー」

他方で、本講座への参加をきっかけに生まれた人的ネットワークを活かして、東温市と愛南町との行政区域を超えた広域連携プロジェクトが動き始めています。この

プロジェクトは、海と山が連携して新たな価値を創造し、相互に経済交流・利益を生み出すきっかけとなる可能性を秘めています。まずは、このような小さな試みを成功させて地域の可能性を実現していくために、関係者の方々を力合わせて推進していきます。

今後取り組んでいきたいこと

体験とは、「ヒトと出会う」ことです。そこから解決すべき課題が見え、新しい考えが生まれ、自分のテーマが見つかると思います。そうした出会いを提供することで、里山への新たな人の流れをつくり、同じ志を持つ仲間と地域をつくり、そして自分たちの未来をつくっていく。今後の取組として、自らの手で「つくる」暮らし方を実現していく事業を展開していきたいと考えています。現在、里山での「体験」を重視した企画を構想中です。

- 里山の空き家(古民家)を有効活用した交流・体験・学びのための拠点づくり
- 里山で「一定期間」「暮らす」「学ぶ」「働く」を楽しめる滞在型移住就業体験プログラム
- 害獣を「とる・さばく・たべる」を通じて命のあり方を学ぶ「ジューガイツアー」

今回学んだことを踏まえ、埋もれていた地域資源(宝もの)を活かした体験企画を磨き上げていくことで、将来的に事業(コミュニティビジネス)としてまわっていくよ

う深化させていくことが目標です。これからも愛媛の里山をフィールドに学び合いながら、持続可能なライフスタイルを模索し、草の根から新しい生業スタイルの創造をめざします。

結びにあたり、本講座を企画・運営された(公財)えひめ地域政策研究センターの皆さま、各地域で受け入れてくださった「地域づくり人」の皆さまに心から感謝を申し上げます。ありがとうございました。



愛南町緑地区を舞台とした第4回専門講座